



さとう くに お
佐藤 邦夫
(市民クラブ)

- 観光物産協会の役割は
- 奥州市立病院・診療所改革プランのあり方は

質問 観光物産協会は何をする

ところか動きが見えない。観光や物産振興の促進が仕事だと思うが、同じような役割を持つ商工会議所や行政サイドとは連携をしているのか。また水沢観光物産センターは単に建物のスペースを貸すだけで、主体的にセンターを拠点とした活動がなされていないのではないかと。テナントの皆様と良く話し合う必要があると思うが。

市長 奥州市の観光、物産振興を商工会議所や役所と連携をして取り組んでいる。さらに良い方法を模索しながら、観光物産協会とも良く話し合いながら、期待にこたえるような活動を要請したい。水沢観光物産センターは建設当初からのいきさつなどがあり、現在に至っているテナントとの話し合いが出来るように仲介したい。

質問 奥州市の病院や地域医療の計画を立案する際には、県立胆沢病院、江刺病院との連携は必要不可欠ということは当然だ

と思う。以前にも一般質問で県立病院、関係者と定期的に話し合う機関の設立を提案し、設立の方向で考えたいとの答えだったがどうなっているか。また改革プランを策定する際には市長の改革への熱い思いとリーダーシップが不可欠だが全然感じられない。市長の決意は。

市長 県病の院長等と会議で出席した時、積極的に話し合いをし、ご指導を頂いている。リーダーシップが足りないと言われるように、さらに粉骨碎身の努力をしていく。

水沢観光物産センター



水沢観光物産センター



みやけ まさ かつ
三宅 正克
(爽志会)

- 平泉世界遺産登録後の奥州市内観光施設への状況はどうか
- 乙女川親水公園の利用を行うべき
- 統合後の消防団一体化醸成のために

質問 平泉の世界遺産登録後、市内観光地への波及効果は期待どおりになっているか。

市長 登録前と後、一年間を比較すると26・4%増加した。特にえさし藤原の郷が31%、えさし郷土文化館が26・4%で4万5163人増加した。平泉との地理的条件や関連性が大きな要因と考えている。

質問 胆沢ダム観光地としての考え方と進め方を聞きたい。

市長 胆沢ダムは本年中に竣工予定で、新たな観光資源の核として、ひめかゆ、つぼ沼園地、焼石岳等、他の観光資源と連携し着地型、滞在型のプログラムを作成し観光客誘致を推進する。

質問 乙女川先人館前の親水公園は、屋外ステージや客席等があり、イベントにもっと活用をすべきと考えるが。

市長 整備当初は、水上ステージイベント等も多くあった。近年は地元の水沢大町商店街振興組合によるイベント等も開催されているが、ステージ利用は少

なくなっているのが現状である。今後も憩いの場、やすらぎの場として、市のホームページでの情報提供や活用に向けた地元への働きかけを行う。

質問 消防団では団の一体化醸成のため消防団歌を制定したいが、その支援は。

市長 県内で団歌を有しているのは一団と確認している。消防団歌は団の一体化や、志気の高揚にもつながるものと考えており積極的な支援を行う。



市民の憩いの場 乙女川公園 (水沢区)